



# 子どもを育む社会をつくる

第一回 2018年1月11日(木) 19:00～21:00

日本の子ども虐待の社会的コスト  
和田一郎さん(花園大学社会福祉学部)

場所:大阪府社会福社会館403

第二回 2018年1月18日(木) 19:00～21:00

子ども支援を始めるために  
知っておきたいこと  
水流添綾さん(一般社団法人こもれび)

場所:大阪社会福祉指導センター研修室①

第三回 2018年1月25日(木) 19:00～21:00

子どもの生活を地域と共にサポートする  
幸重社会福祉士事務所の実践  
幸重忠孝さん(幸重社会福祉士事務所)

場所:大阪府社会福社会館403

いずれの日も、受付は18:30～です。  
申し込み方法等につきましては、裏面をご覧ください。

主催

公益財団法人大阪社会福祉士会 子ども家庭福祉プロジェクト



## 定員

50名(先着順)

## 対象

社会福祉士もしくは精神保健福祉士の資格を有する方、  
スクールソーシャルワーカー、子ども支援に関心のある方

## 受講料

【各回】関係4団体会員 1000円/非会員 1500円/学生 500円  
【3回連続受講】関係4団体会員 2500円/非会員 3500円/学生 1000円

(関係4団体:大阪社会福祉士会・大阪精神保健福祉士協会・大阪ソーシャルワーカー協会・大阪医療ソーシャルワーカー協会)  
初回到員、学生を示す物をご提示ください。受講料はつり銭のないよう、当日ご準備ください。

## 申し込み方法

メールにて大阪社会福祉士会事務局へ [ofuku@oacsw.or.jp](mailto:ofuku@oacsw.or.jp)  
(受講不可の方にのみ返信いたします)

## 申し込み内容

件名を「子どもを育む社会をつくる」としたうえで、名前(ふりがな)・勤務先・メールアドレス・電話番号・所属職能団体・受講希望日をお書きください。

## 問い合わせ先

大阪社会福祉士会事務局 06-4304-2772

## 講師紹介

和田 一郎さん: 専門は子ども家庭福祉。茨城県職員として児童相談所等に勤務。2013年より日本子ども家庭総合研究所勤務。現在、花園大学社会福祉学部児童福祉学科准教授。

講座概要: これまで行われた関連領域の社会コストの研究を参考に、わが国で初めての子ども虐待の社会的コストを算出した。2012年度の1年間の虐待にかかる費用は同年の東日本大震災の福島県の震災被害額(1.9兆円)とほぼ同額であった。虐待が及ぼす社会的コストについてお伝えする。

水流 添綾さん: 一般企業、高齢者福祉を経て、2008年度よりスクールソーシャルワーカーとして活動。2013年には法人を設立し、子ども家庭支援を中心に0歳から100歳以上、年齢や相談種別を問わず相談窓口を設け、居場所づくりもおこなう。ベースは社会福祉士、精神保健福祉士。

講座概要: 誰もが必ず通過する子ども期。この子ども期の支援を充実させることが、社会の未来に大きく影響することを支援の実践から学ぶとともに、子ども家庭支援の楽しさややりがいをお伝えします。

幸重 忠孝さん: 児童養護施設職員、大学教員を経て、幸重社会福祉士事務所を設立。現在は滋賀県教育委員会のスクールソーシャルワーカーのスーパーバイザーと大学で非常勤講師として児童福祉系科目を教えている。

講座概要: 福祉や学校などの既存の仕組みや制度で抜け落ちてしまう子どもたちやその家族を、住み慣れた地域で支える独立型社会福祉士の子どもソーシャルワーク実践をお伝えします。